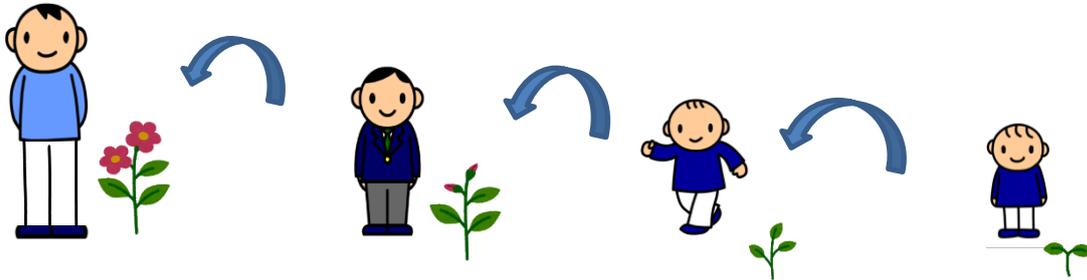


学校生活支援シートについて

学校生活支援シートは、乳幼児期の「就学支援シート」→ 学齢期の「学校生活支援シート」→ 社会参加期の「個別移行支援計画」等のように、ライフステージの節目ごとに連続して支援ができるよう、『つながる』視点でつくっていく支援計画の一部です。学校と保護者、お子さんと関わる医療機関や放課後等デイサービス、療育機関などの人々が、同じ視点でお子さんを支援していくために作成しています。お子さんの成長の様子やその過程、そして少し先の将来、その先の将来について、思いや願いを言葉にして表すことで、お子さんの成長を思い描くシートでもあります。



<将来>

- ・こんな大人になってほしい
- ・こんなことができるようになってほしい

<3年後>

- ・3年後にこんなことができるようになってほしい

<1年後>

- ・個別指導計画で掲げた「今年度の目標」の姿

<現在>

- ・こんなことが得意で、こんなことを頑張っている
- ・こんな不安がある

学校生活支援シートの活用方法について

学校生活支援シートを家庭と学校で連携し作成後、原本は家庭での保管となります。新しい機関を利用するときなどに、児童・生徒の周りの人たちが一貫した支援ができるように、御活用ください。



副籍交流 挨拶訪問について



○「副籍交流」を始める前に

「挨拶訪問」は、副籍交流をスタートする前に行う、最初の顔合わせです。保護者、児童・生徒本人、本校の担任、コーディネーターが地域指定校を訪問し、地域指定校の管理職、担任、（コーディネーター）と、具体的な交流内容について話し合います。従来は、主に初めて直接交流を実施する方を中心に設定していましたが、**今年度からは「直接交流」を希望する全学年の児童・生徒を対象に行い、より円滑な交流の実施を目指しています。小学部2年生以上と中学部は5月中旬から順次調整して参ります。** ※小学部1年生は、夏季休業中に行います。

○挨拶訪問の内容

- ①管理職からの挨拶
- ②地域指定校の教員の紹介
- ③青山特別支援学校の教員と学校紹介
- ④本人の紹介（本人の挨拶、保護者より家庭での様子の紹介、担任より学校での様子の紹介）
- ⑤保護者より（地域とのかかわり・副籍に期待することなど）
- ⑥交流内容の打合せ・確認



（例）・3学期に1回程度、朝の会等で挨拶する。

○挨拶訪問を安心して行うために

実際に地域指定校へ行く前に、『どんな場所なのか』、『どんなことをするのか』など、不安を感じる児童・生徒がいます。そのため、挨拶訪問を行う前に、担任が児童・生徒に向けてイラスト付きで、挨拶訪問の内容を説明します。御家庭でも再度確認していただくと、より安心して当日を迎えることができると思いますので、御協力をお願いいたします。

あいさつほうもんのながれ	
1	はじめの あいさつ
2	こうちょうせんせい 校長先生のおはなし
3	しょうがっこう せんせい しょうがい 小学校の先生の紹介
4	あおやまとくべつしえんがっこう せんせい しょうがい 青山特別支援学校の先生の紹介
5	あいさつ 〇〇さんの挨拶 ①〇〇さんのあいさつ ほごしや かてい ようす しょうがい ②保護者より家庭での様子の紹介 たんにん がっこう ようす しょうがい ③担任より学校での様子の紹介
6	ほごしや 保護者より ちいき かか ふくせき きたい (地域とのかかわり、副籍に期待することなど)
7	こうりゆうないよう 交流内容の打ち合わせ
8	あおやまとくべつしえんがっこう しょうがい 青山特別支援学校の紹介
9	おわりの あいさつ

☆帰りに、教室や靴箱の場所を見ます。

校内保護者のためのコーディネーター相談

学校や家庭でのお悩みについて、御相談に対応しています。下記の「コーディネーター相談申込票」を、連絡帳を通して御提出いただくか、お電話でのお申し込みも可能です。

----- (キリトリ) -----

コーディネーター相談申込票

コーディネーターによる相談を申し込みます。

【相談内容】

() 学部 () 年 児童・生徒氏名 ()